

資料・統計

2016年学会・集会一覧

The List of Presentations in 2016

【注記】複数発表者の表記について

1. 発表の記載通り、先頭から5名までを表記
2. 院外者名だけで5名になる場合は、et al (当院発表者名), ほか (当院発表者名) と明記
3. グループ名があれば明記

内科 (血液)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	張 高明	多発性骨髄腫update -ASH 2015の報告から-	ASH2015トピックス WEB講演会	2016. 1.18	新潟市	
2	廣瀬貴之	血液疾患の中樞神経病変について	第4回Niigata Oncology Communication meeting	2016. 1.22	新潟市	
3	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 -最近の話題-	第2回Kumamoto Hematology Seminar	2016. 2.12	熊本市	
4	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 -最近の話題-	多摩血液疾患カン ファレンス	2016. 2.18	調布市	
5	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 -Update 2016-	MM学術講演 in 山形	2016. 2.19	山形市	
6	張 高明	New agentsを実臨床の中でどのよう に使用していくべきか	International symposium for myeloma in Osaka	2016. 2.26	大阪市	
7	張 高明	今後の再発・難治MM治療を考える	Velcade 10th Anniversary Symposium in Tokyo	2016. 3.26	東京都	
8	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 -Update 2016-	Multiple Myeloma Clinical Conference in NARA	2016. 4.22	奈良市	
9	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 -New Era-	Miyazaki Hematology Seminar 2016	2016. 4.23	宮崎市	
10	廣瀬貴之, 栗原太郎, 古田夏恵, 今井洋介, 石黒卓朗, 張 高明 ほか	血液疾患の中樞神経病変について	第138回日本内科学 会信越地方会	2016. 6.11	新潟市	
11	張 高明	第6回: RRMMにおける治療目標と ポマリスタの臨床的意義	m3 com WEB講演会	2016. 7.11	新潟から 全国WEB 発信	
12	張 高明	第5回: 再発時のMMの治療戦略と ポマリスタの有用性	m3 com WEB講演会	2016. 7.11	新潟から 全国WEB 発信	
13	張 高明	Special session: テーマ③ 副作用マ ネージメント	Velcade 10th Anniversary Symposium	2016. 7.16	東京都	
14	張 高明	教育講演EL24 多発性骨髄種に対す る薬物療法 -最近の知見-	第14回日本臨床腫瘍 学会学術集会	2016. 7.30	神戸市	
15	張 高明	MMの治療戦略 新薬の登場を踏 まえて -これまでの薬剤と新薬の位置づけ-	Jannssen Pro WEB seminar MM treatment strategy WEB seminar 2016	2016. 8.30	東京から 全国WEB 発信	
16	今井洋介	CMLに関することから~患者さん のことを思い起こしながら~	いずみの会CML長野 交流会	2016. 9.3	長野市	
17	石黒卓朗	骨髄腫の治療 -いよいよ始まる第二世代戦略-	日本骨髄腫患者の会: 新潟ブロック会	2016. 9.10	新潟市	
18	今井洋介	骨髄腫の合併症の治療	日本骨髄腫患者の会: 新潟ブロック会	2016. 9.10	新潟市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
19	廣瀬貴之	骨髄腫の治療	日本骨髄腫患者の会 ：新潟ブロック会	2016. 9.10	新潟市	
20	今井洋介	パネル 宗教的ケアとしての読経の 効果とその応用 宗教的ケアの意義 －医師の立場から－	日本宗教学会第75回 学術大会	2016. 9.11	東京都	
21	今井洋介	人生を変えるような病と向き合っ たときに	第26回中越がんセミ ナー がん向き合う	2016. 9.17	長岡市	
22	今井洋介	経文聴取は喪失悲嘆ストレスを低 減しうるか	第29回日本サイコロ ジ学会総会	2016. 9.23	札幌市	
23	張 高明	ONO-5057 05試験登録症例報告	カイプロリス発売記 念講演会	2016. 9.24	東京都	
24	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 －新たな展開－	カイプロリス発売記 念講演会	2016. 9.30	前橋市	
25	Murai Kazunori, Yamaguchi Kohei, Ito Shigeki, Miyagishima Takuto, Shindo Motohiro, et al. (Chou Takaaki)	Rapid Elimination of BCR-ABL1 Transcript in Chronic Myeloid Leukemia Patients under Dasatinib Treatment	第78回日本血液学会 学術集会	2016. 10.13-15	横浜市	
26	伊藤薫樹, 和泉 透, 半田 寛, 磯田 淳, 松本守生 ほか (張 高明)	未治療骨髄腫に対する移植後地固 め・維持療法の有効性と安全性の 検討	第78回日本血液学会 学術集会	2016. 10.13-15	横浜市	
27	Nakaseko Chiaki, Kanakura Yuzuru, Ando Kiyoshi, Koike Michiaki, Chou Takaaki et al.	SAFETY AND EFFICACY OF LONG-TERM ANAGRELIDE IN JAPANESE PATIENTS WITH ESSENTIAL THROMBOCYTHEMIA	第78回日本血液学会 学術集会	2016. 10.13-15	横浜市	
28	Okamoto Shinichiro, Hagiwara Shotaro, Matsue Kosei, Iida Shinsuke, Sunami Kazutaka, et al. (Chou Takaaki)	Pomalidomide + Low-Dose Dexamethasone for Japanese with Relapsed/Refractory Multiple Myeloma (RRMM)	第78回日本血液学会 学術集会	2016. 10.13-15	横浜市	
29	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 －新たな展開－	EMPLICITI承認記念 セミナー in 山形	2016. 11.04	山形市	
30	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 －新たな展開－	鹿児島造血器腫瘍治 療セミナー	2016. 11.05	鹿児島市	
31	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 －新たな展開－	EMPLICITI LAUNCH SEMINAR IN KAGAWA	2016. 11.10	高松市	
32	張 高明	多発性骨髄腫の治療 －第二世代戦略の展開－	カイプロリス発売記 念講演会 in 東海	2016. 11.11	名古屋市	
33	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 －新たな展開－	BMS血液疾患セミ ナー in 広島	2016. 11.17	広島市	
34	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 －新たな展開－	岡山MMセミナー	2016. 11.19	岡山市	
35	張 高明	多発性骨髄腫の治療について	日本臨床腫瘍学会北 信越地区セミナー	2016. 12.10	長野市	
36	石黒卓朗	当科におけるCML治療の現況	Novartis CML seminar	2016. 12.15	新潟市	
37	張 高明	多発性骨髄腫の治療戦略 ～新たな展開～	Hematology scientific seminar	2016. 12.16	金沢市	
38	張 高明	多発性骨髄腫の治療 －第二世代戦略の展開－	多発性骨髄腫セミ ナー	2016. 12.17	福岡市	

内科 (呼吸器)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	三浦 理	アバスチンの“過去と未来”	静岡がんセンター院 内講演会	2016. 1.18	長泉町	講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
2	三浦 理	肺癌治療の未来予想図	長岡呼吸器フォーラム	2016. 1.22	長岡市	講演
3	三浦 理	肺癌治療新世代に必要なコト	アストラゼネカ SEM	2016. 2.5	高崎市	講演
4	三浦 理	EGFR遺伝子変異陽性肺癌治療の未来予想図	第56回日本肺癌学会 九州支部学術集会 ランチョンセミナー	2016. 2.27	北九州市	講演
5	樋浦 徹	EGFR-TKI耐性後の現状	AstraZeneca Scientific Exchange Meeting in Nagaoka	2016. 3.11	長岡市	講演
6	三浦 理	肺がん治療の未来予想図	上越呼吸器フォーラム	2016. 3.11	高田市	講演
7	三浦 理	進行期肺がん患者に対するペメトレキセド併用療法の悪心嘔吐リスク ～HEC試験/MEC試験の統合解析～	新潟呼吸器疾患研究会 2016	2016. 3.19	新潟市	口演
8	三浦 理	実地診療におけるALK肺がん治療戦略と実践	ファイザー Oncology Symposium2016	2016. 3.26	東京都	パネリスト
9	三浦 理	ガイドラインに載らないココだけの話 ～10th anniversary Bevacizumab～	第56回日本呼吸器学会 学術講演会	2016. 4.8-4.10	京都市	ランチョン セミナー
10	野崎幸一郎, 三浦 理, 田中洋史, 塚田弘樹, 石田卓士, (NLCTG)	肺癌患者に対するカルボプラチン併用療法施行時の悪心嘔吐に対する予防的制吐療法の無作為化第2相試験	第56回日本呼吸器学会 学術講演会	2016. 4.8-4.10	京都市	ポスター
11	中村 敦, 三浦 理, 前門戸任, 岩島 明, 原田敏之, (NEJ)	高齢者非扁平上皮非小細胞肺癌に対するWeekly PTX/ CBDCA/BEV併用療法の第2相試験 (NEJ016) サブセット解析	第56回日本呼吸器学会 学術講演会	2016. 4.8-4.10	京都市	ポスター
12	三浦 理	ALK肺がん治療のあゆみとこれから	ザーコリWebシンポジウム	2016. 5.13	東京都	講演
13	樋浦 徹, 庄子 聡, 小山建一, 三浦 理, 田中洋史	HER2陽性の乳癌とEGFR遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌の同時重複癌に対してアファチニブでの治療を行った1例	第76回日本呼吸器合同北陸地方会	2016. 5.21-5.22	金沢市	口演
14	三浦 理	がん免疫療法のウソ・ホント	がん免疫療法セミナー for Nurse	2016. 5.27	長岡市	講演
15	三浦 理	Immunotherapy	ASCO2016 Lung Cancer Scientific Summit	2016. 6.7	Chicago, IL, USA	講演
16	小山建一	Re-biopsyの現状	新潟TAGRISSO講演会	2016. 6.16	新潟市	講演
17	小山建一, 庄子 聡, 樋浦 徹, 三浦 理, 田中洋史 ほか	CBDCA+PTXが奏功したNRAS変異陽性腸型肺腺癌の1例	第39回呼吸器内視鏡学会学術集会	2016. 6.23-6.24	名古屋市	ポスター
18	三浦 理	非小細胞肺癌に対する分子標的治療:最新の知見について	第14回日本臨床腫瘍学会学術集会	2016. 7.28-7.30	神戸市	教育講演
19	三浦 理	進行期肺がん患者におけるペメトレキセドの悪心嘔吐リスクについての解析	第14回日本臨床腫瘍学会学術集会	2016. 7.28-7.30	神戸市	ポスター
20	田中洋史	進行非小細胞肺癌に対するオブジーボの位置付け -使用経験を踏まえて-	オブジーボWEBライブセミナー	2016. 8.30	東京都	講演
21	小山建一	当院におけるタグリッソ錠の血液毒性の経験	第10回新潟肺癌分子標的治療研究会	2016. 10.14	新潟市	講演
22	松木晴香, 庄子 聡, 野崎幸一郎, 小山建一, 三浦 理 ほか	イビリムマブ治療後に下垂体炎と大腸炎を呈した悪性黒色腫の1例	第139回日本内科学会信越地方会	2016. 10.22	松本市	口演
23	庄子 聡, 野崎幸一郎, 小山建一, 三浦 理, 田中洋史 ほか	胸部照射治療後の肺癌に対する、当院のニボルマブの使用経験	第77回日本呼吸器合同北陸地方会	2016. 11.5-11.6	福井市	口演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
24	庄子 聡	オブジーボの現状と課題	NLCTG young investigation research forum A for Opdivo	2016.11.18	新潟市	講演
25	小山建一	当科におけるサイラムザ+ドセタキセルの使用経験	Non-Small Cell Lung Cancer Conference 2016	2016.12.1	新潟市	講演
26	庄子 聡, 小山建一, 樋浦 徹, 三浦 理, 田中洋史 ほか	当院でのニボルマブ使用症例に対する後ろ向き解析	第57回日本肺癌学会総会	2016.12.19-12.21	福岡市	ポスター
27	小山建一, 庄子 聡, 樋浦 徹, 三浦 理, 田中洋史 ほか	当院でのオシメルチニブ倫理供給の使用経験	第57回日本肺癌学会総会	2016.12.19-12.21	福岡市	ポスター
28	岡島正明, 市川絃将, 渡部 聡, 阿部徹哉, 近藤理恵 ほか (小山建一, 三浦 理, 田中洋史)	アレクチニブが奏効したALK陽性肺大細胞神経内分泌腫瘍 (LCNEC) の1例	第57回日本肺癌学会総会	2016.12.19-12.21	福岡市	ポスター
29	里方真理子, 渡部 聡, 佐藤美由紀, 穂刈 論, 渡邊 伸 ほか (小山建一, 田中洋史)	小腸転移による急性腹症を来したALK陽性肺癌の2例	第57回日本肺癌学会総会	2016.12.19-12.21	福岡市	ポスター
30	高橋里美, 佐川元保, 阿部二郎, 松田 堯, 中山富雄 ほか (田中洋史)	低線量CTによる肺がん検診は有効か? -JECs Study Group-	第57回日本肺癌学会総会	2016.12.19-12.21	福岡市	口演
31	高谷久史, 山田一彦, 田中洋史, 久保田馨, 岸 一馬 ほか (TORG)	根治的放射線治療可能Ⅲ期NSCLCに対するCDDP+S-1+TRTとCDDP+DTX+TRTのランダム化第Ⅱ相試験	第57回日本肺癌学会総会	2016.12.19-12.21	福岡市	口演
32	佐藤 亮, 岡本浩明, 仁保誠治, 葉 清隆, 後藤功一 ほか (田中洋史)	高齢者局所進行非小細胞肺癌に対するCBDCA,S-1併用化学療法, 同時胸部放射線治療の第Ⅰ相試験	第57回日本肺癌学会総会	2016.12.19-12.21	福岡市	ポスター
33	尾方英至, 市川絃将, 渡部 聡, 近藤理恵, 阿部徹哉 ほか (田中洋史)	サルコイドーシス合併肺癌症例の病期決定におけるEBUS-TBNAの有用性の検討	第57回日本肺癌学会総会	2016.12.19-12.21	福岡市	ポスター
34	吉野真樹, 三浦 理, 磯貝佐知子, 田川千明, 佐々木俊哉 ほか (田中洋史)	免疫療法サポートチーム (Team iSINC) の取り組みと臨床経験	第57回日本肺癌学会総会	2016.12.19-12.21	福岡市	ポスター

内科 (循環器)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	大倉裕二, 榊原聡子, 石垣純香, 長谷川恵美, 外立美津江 ほか	がん登録患者における心合併症の有病率と将来予測	第33回県立がんセンター新潟病院集談会	2016.3.12	新潟市	
2	Okura Yuji	How to Overcome the Pandemic of Heart Failure : Heart Failure Pandemic is Facing Cancer Treatment Centers and Hospitals	80th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society	2016.3.19	仙台市	会長特別企画 (シンポジウム)
3	大倉裕二, 尾崎和幸, 南野 徹	大動脈弁狭窄症を併存するがん患者の特徴とがん治療	第3回Onco-Cardiology Meeting,	2016.10.22	東京都	

内科 (消化器)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	成澤林太郎	内視鏡健康診断の基本と最先端	第27回日本消化器内視鏡学会甲信越セミナー	2016.1.17	山梨市	
2	船越和博	大腸がんの見つけ方と最新診断・治療法	がん対策推進事業講演会	2016.1.21	三条市	特別講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
3	成澤林太郎	内視鏡による胃がん検診の役割や精度管理	神奈川県消化器がん検診機関 一次検診連絡協議会平成27年度研修会	2016.1.29	横浜市	
4	船越和博	大腸がん診療-いかに早く診断するか、検診・予防の最前線	新潟県保健衛生セミナー第11回市民健康講座	2016.2.13	新潟市	
5	成澤林太郎	新潟市の胃がん内視鏡検診-立ち上げから今に至るまで-	第22回大阪がん検診治療研究会 主題『対策型胃内視鏡検診』	2016.2.20	大阪市	
6	塩路和彦, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉, 船越和博 ほか	Mucinous cystadenocarcinoma内に発生したanaplastic carcinomaの1例	第64回 日本消化器画像診断研究会	2016.2.26-27	名古屋市	ポスター
7	青柳智也, 栗田 聡, 塩路和彦, 佐々木俊哉, 船越和博 ほか	当科でのサイラムザ使用経験	サイラムザ発売記念講演会	2016.3.3	新潟市	
8	塩路和彦	膵癌診療の現状	県立がんセンター新潟病院 地域医療連携講演会	2016.3.9	新潟市	
9	成澤林太郎	対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル2015年度版について	平成27年度第2回 胃内視鏡検診研修会	2016.3.10	新潟市	
10	塩路和彦, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉, 船越和博 ほか	当院における超音波内視鏡下穿刺術(EUS-FNA)の成績	第33回がんセンター新潟病院 集談会	2016.3.12	新潟市	
11	栗田 聡, 加藤俊幸, 青柳智也, 塩路和彦, 佐々木俊哉 ほか	C型肝炎の最新治療および当院における現況について	第33回がんセンター新潟病院 集談会	2016.3.12	新潟市	
12	青柳智也, 栗田 聡, 塩路和彦, 佐々木俊哉, 船越和博 ほか	当院における胃瘻造設患者の特徴と有用性について	第33回がんセンター新潟病院集談会	2016.3.12	新潟市	
13	成澤林太郎	胃がん内視鏡検診の立ち上げから今に至るまで -精度管理を中心に-	第30回福井県胃・大腸検診研究会	2016.3.13	福井市	
14	成澤林太郎	胃がん内視鏡検診の現状と課題	胃がん・大腸がん予防対策講習会	2016.3.26	松山市	
15	成澤林太郎	審査基準の差異解消への取り組み(その3)	新潟市内科医学会学術講演会	2016.4.23	新潟市	
16	塩路和彦, 安住 基, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	上部・下部内視鏡を用いた術後再建腸管症例に対するERCP関連手技	第91回 日本消化器内視鏡学会総会	2016.5.13	東京都	
17	成澤林太郎	対策型胃がん内視鏡検診 -HP除菌時代における検診の役割-	第24回横浜消化器内視鏡医学会総会	2016.5.14	横浜市	特別講演
18	塩路和彦, 安住 基, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	メシル酸カモスタットの使用状況と嚢胞形成を伴う膵疾患	Niigata Pancreato-biliary conference	2016.5.26	新潟市	
19	加藤俊幸, 成澤林太郎, 小越和栄	対策型胃がん内視鏡検診13年間の実績からみた精度管理と内視鏡医の育成	第55回日本消化器がん検診学会総会	2016.6.10	鹿児島市	シンポジウム
20	成澤林太郎, 小越和栄, 加藤俊幸	新潟市の胃内視鏡検診における 行政と市医師会の関わり	第55回日本消化器がん検診学会総会 附置研究会4: 対策型胃がん内視鏡検診研究会	2016.6.10	鹿児島市	
21	成澤林太郎	対策型内視鏡検診と ボノプラザンによる新たな治療戦略	Joetsu Gastroenterology Seminar	2016.6.14	上越市	
22	塩路和彦, 安住 基, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	当科におけるmFOLFIRINOX療法による膵癌治療成績	第58回 日本消化器病学会甲信越支部例会	2016.6.18	甲府市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
23	成澤林太郎	胃がん検診の現状と問題点 - リスク層別化とピロリ除菌の功 罪を含めて -	十日町市医師会学術 講演会	2016. 7.7	十日町市	
24	加藤俊幸	胃がん内視鏡検診の現状と問題点 - 偶発症, 問題点, 今後の課題を 中心に	がんネット多地点合同 メディカル・カンファ レンス	2016. 7.14	新潟市	
25	成澤林太郎	胃内視鏡検診の現状と課題	酒田地区医師会講演 会	2016. 8.4	酒田市	
26	成澤林太郎	新潟市における対策型胃内視鏡 - 検診の現状と課題 -	第76回日本消化器が ん検診学会関東甲信 越支部地方会	2016. 8.20	新潟市	会長講演
27	成澤林太郎	胃内視鏡検診の現状と その導入に おける課題	新潟県医師会胃内視 鏡検診導入に関する 研修会	2016. 8.22	新潟市	
28	成澤林太郎	胃内視鏡検診の現状と課題	岡山県医師会消化管 検診研究会	2016. 9.10	岡山市	
29	塩路和彦	膵がんの疫学と診断・治療の最前 線	第20回 新潟県立がん センター市民公開講 座「最近のがん診療 の進歩と新潟がんセ ンター」	2016. 9.10	新潟市	
30	安住 基, 塩路和彦, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	胆管内に粘液の貯留を認めた直腸 癌肝転移の1例	第17回 新潟胆膵研究 会	2016. 9.17	新潟市	
31	塩路和彦, 安住 基, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	膵管拡張部に浸潤部を認めた膵管 癌の1例	第65回 日本消化器画 像診断研究会	2016. 9.23	福岡市	
32	塩路和彦, 安住 基, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	胆管炎を繰り返し診断に難渋した IPNBの1例	第52回 日本胆道学会 学術集会	2016. 9.30	横浜市	
33	成澤林太郎	対策型胃内視鏡検診の現状と課題	第46回日本消化器が ん検診学会九州地方 会	2016.10.1	長崎市	教育講演
34	成澤林太郎	審査基準の差異解消への取り組み (その4)	新潟市内科医会学術 講演会	2016. 10.20	新潟市	
35	成澤林太郎	対策型胃内視鏡検診の現状と対策	第54回 日本消化器 がん検診学会大会 (JDDW2016)	2016. 11.3	神戸市	パネル ディスカッ ション
36	成澤林太郎	胃内視鏡検診 - 導入から展開にお ける要点を中心に -	第12回 消化器疾患 ネットワーク	2016. 11.11	千葉市	
37	安住 基, 塩路和彦, 青柳智也, 栗田 聡, 佐々木俊哉 ほか	経皮的アプローチが困難でEUS- FNAにて診断した肝腫瘍の4例	第81回 日本消化器内 視鏡学会甲信越支部 例会	2016. 11.20	甲府市	
38	塩路和彦	超音波内視鏡検査(EUS) ~基本, 応用, 介助のポイント~	新潟県消化器内視鏡 技師意見交換会 2016 エキスパートから学 ぶEUS!!	2016. 11.26	新潟市	
39	成澤林太郎	内視鏡による胃がん検診の役割や 精度管理	胃がん検診従事者研 修会	2016. 11.28	横浜市	
40	成澤林太郎	胃癌の内視鏡やX線診断に必要な 病理学的知識	平成28年度第1回胃 内視鏡検診研修会	2016. 12.3	新潟市	
41	成澤林太郎	胃内視鏡検診 - 導入から今後の課題まで -	第28回新潟県がん検 診研究会総会	2016. 12.16	新潟市	
42	成澤林太郎	胃内視鏡検診の現状と課題	第8回全国消化内視 鏡洗浄消毒学会・胆膵 疾病治療研究会	2016. 12.24	哈爾濱市 (中華人民 共和国)	特別講演

内科 (内分泌)

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	谷 長行	“がん治療”支持療法としての血糖管理 ～治療時血糖管理を中心に～	第33回がんセンター新潟病院 集談会	2016. 3.12	新潟市	
2	谷 長行	最近1年間に経験した膵全摘3例	第59回日本糖尿病学会年次学術集会	2016. 5.19-21	京都市	ポスター
3	谷 長行	“がん治療”と内分泌代謝疾患の危険な関係	第103回新潟内分泌代謝同好会	2016. 6.4	新潟市	
4	谷 長行	糖尿病の最新の知見	新潟がんセンター糖尿病友の会総会	2016. 6.13	新潟市	
5	谷 長行	PD-1抗体薬副作用対策～内分泌代謝領域～	院内講演会	2016. 7.6	新潟市	
6	谷 長行	内分泌関連有害事象	Immuno-Oncology Expert Meeting for Melanoma	2016. 8.20	新潟市	
7	谷 長行	糖尿病の合併症	糖尿病ミニ講座 (新潟市糖尿病推進会議)	2016. 9.11	新潟市	
8	谷 長行	“がん免疫療法”による内分泌代謝有害事象	第104回新潟内分泌代謝同好会	2016. 11.12	新潟市	
9	谷 長行 ほか Team-iSINC	PD-1抗体薬副作用対策～内分泌代謝領域～	院内講演会	2016. 11.14	新潟市	
10	谷 長行	がん化学療法時の血糖管理のコツ	多地点WEB講演会	2016. 11.24	新潟市	
11	谷 長行 ほか Team-iSINC	“がん免疫療法”による内分泌代謝有害事象とその対策	第196回新潟肺癌研究会例会	2016. 11.29	新潟市	
12	谷 長行	知って予防! 糖尿病の基礎知識	南区糖尿病予防講演会	2016. 12.4	新潟市	
13	谷 長行	PD-1抗体薬副作用対策～内分泌代謝領域～	医学部血液内分泌代謝内科 依頼公演	2016. 12.14	新潟市	

小児科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	吉田咲子	当科におけるHLA半合致移植について	第33回新潟同種造血幹細胞移植研究会	2016. 2.5	新潟市	
2	小川 淳	小児がんAYA (思春期若年成人)世代のがんと地域医療連携	新潟県立がんセンター新潟病院 平成27年度地域医療連携講演会	2016. 3.9	新潟市	
3	小川 淳, 渡辺輝浩, 吉田咲子, 細貝亮介, 東7スタッフ, 小児科外来スタッフ	当院の小児がん患者への集学的治療とトータルケアの実績	第33回がんセンター新潟病院集談会	2016. 3.12	新潟市	
4	細貝亮介, 吉田咲子, 渡辺輝浩, 小川 淳	骨髄移植後早期にドナー型造血不全を来している小児MDS	第43回小児血液腫瘍症例検討会	2016. 6.11	東京都	
5	吉田咲子, 細貝亮介, 渡辺輝浩, 小川 淳	当科におけるAYA世代の造血器腫瘍8例について	第51回新潟血液同好会総会	2016. 7.16	新潟市	
6	小川 淳	難治性小児固形腫瘍に対する治療戦略	福島小児血液・腫瘍研究会第11回講演会	2016. 11.26	福島市	特別講演
7	吉田咲子, 細貝亮介, 渡辺輝浩, 小川 淳	当科における思春期・若年成人 (15-29歳)の造血器腫瘍疾患の治療成績	第58回日本小児血液・がん学会学術集会	2016. 12.17	東京都	ポスター発表

消化器外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	藪崎 裕	胃癌化学療法におけるramucirumab (サイラムザ®) の意義 -実臨床における使用経験-	第49回制癌剤適応研究会	2016. 3.25	会津若松市	特別講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
2	藪崎 裕, 松木 淳, 會澤雅樹, 土屋嘉昭, 瀧井康公 ほか	食道・胃接合部癌のリンパ節転移状況と郭清の意義に関する検討	第116回日本外科学会定期学術集会	2016. 4.16	大阪府	ポスターセッション
3	本多通孝, 比企直樹, 木下敬弘, 松木 淳, 阿部貴行 ほか(藪崎 裕)	腹腔鏡下胃全摘術vs開腹手術: 厳密な傾向スコア解析による短期および長期成績の比較	第116回日本外科学会定期学術集会	2016. 4.15	大阪府	口演
4	藪崎 裕	切除不能・再発胃癌に対するRamucirumab(サイラムザ®)の意義	長岡サイラムザ®講演会	2016. 5.27	長岡市	特別講演
5	藪崎 裕	胃癌化学療法におけるRamucirumabの意義	第3回 Oncology Lecture in Sakata	2016. 6.3	酒田市	特別講演
6	Ishigami Hironori, Fujiwara Yoshiyuki, Fukushima Ryoji, Nashimoto Atsushi, Yabusaki Hiroshi, et al	Phase III study of intraperitoneal paclitaxel plus S-1/paclitaxel compared with S-1/cisplatin in gastric cancer with peritoneal metastasis: PHOENIX-GC trial.	ASCO2016	2016. 6.3-7	Chicago, IL, USA	Poster Discussion Session
7	Fujiwara Yoshiyuki, Ishigami Hironori, Miwa Hiroto, Tanaka Tsutomu, Kodera Yasuhiro, et al (Yabusaki Hiroshi)	Phase II study of intraperitoneal paclitaxel plus S1/oxaliplatin for gastric cancer with peritoneal metastasis: SOX+IP PTX trial.	ASCO2016	2016. 6.3-7	Chicago, IL, USA	Poster Session
8	藪崎 裕, 松木 淳, 會澤雅樹, 番場竹生, 土屋嘉昭 ほか	二次化学療法以降におけるRamucirumab (サイラムザ®) 使用症例の検討	第71回日本消化器外科学会総会	2016. 7.14-16	徳島市	ポスターセッション
9	市川 寛, 永橋昌幸, 島田能生, 亀山仁史, 羽入隆晃 ほか(藪崎 裕)	次世代シーケンサーによる遺伝子解析のためのホルマリン固定後パラフィン包埋検体からのDNA抽出	第76回新潟癌治療研究会	2016. 7.23	新潟市	口演
10	藪崎 裕	前治療のタキサンは2nd Line RAM+PTXにどう影響するのか	沖縄県胃癌講演会	2016. 7.29	那覇市	特別講演
11	藪崎 裕	前治療にタキサンを含む切除不能・再発胃癌に対するサイラムザ®・パクリタキセル併用療法の意義	Lilly GI Web Conference	2016. 9.21	新潟市	Web講演
12	藪崎 裕	胃癌化学療法におけるRamucirumab (サイラムザ®) の意義	第15回がん診療連携研修会	2016. 9.28	秋田市	特別講演
13	藪崎 裕	胃癌化学療法におけるRamucirumab (サイラムザ®) の意義 - 実臨床における使用経験 -	Gastric Cancer Expert Meeting in Omagari	2016. 10.13	大曲市	特別講演
14	Fujiwara Yoshiyuki, Ishigami Hironori, Fukushima Ryoji, Nashimoto Atsushi, Yabusaki Hiroshi, et al	Phase III study comparing intraperitoneal paclitaxel plus S-1/ paclitaxel with S-1/cisplatin in gastric cancer patients with peritoneal metastasis: PHOENIX-GC trial.	ESMO2016	2016. 10.7-11	Copenhagen, Denmark	Poster Discussion Session
15	藪崎 裕, 松木 淳, 會澤雅樹, 中川 悟, 番場竹生 ほか	当院における二次化学療法以降におけるRamucirumab (サイラムザ®) 投与症例の検討	第54回日本癌治療学会学術集会	2016. 10.20-22	横浜市	ワークショップ
16	富田寿彦, 石神浩徳, 藤原義之, 門脇重憲, 小寺泰弘 ほか(藪崎 裕)	腹膜播種陽性胃癌に対するS-1/oxaliplatin+paclitaxel腹腔内投与併用療法の第II相試験	第54回日本癌治療学会学術集会	2016. 10.20-22	横浜市	ミニシンポジウム
17	福島亮治, 石神浩徳, 藤原義之, 梨本 篤, 藪崎 裕 ほか	腹膜播種陽性胃癌に対すパクリタキセル腹腔内投与併用療法を検証する第II相試験	第54回日本癌治療学会学術集会	2016. 10.20-22	横浜市	ミニシンポジウム
18	上原拓明, 藪崎 裕, 松木 淳, 會澤雅樹, 山田泰史 ほか	幽門側胃切除後の残胃の癌におけるリンパ節転移状況と郭清効果を中心とした検討	第78回日本臨床外科学会総会	2016. 11.24-26	東京都	パネルディスカッション
19	藪崎 裕, 土屋嘉昭, 瀧井康公, 中川 悟, 野村達也 ほか	患者申出療養による胃癌腹膜転移に対する腹腔内化学療法 - PR-PHOENIXの概要 -	第281回新潟外科集談会	2016. 12.3	新潟市	一般演題
20	宗岡悠介, 石川 卓, 市川 寛, 羽入隆晃, 若井俊文 ほか(藪崎 裕)	根治的胃切除を施行された進行度II/III胃癌患者における予後予測因子	第281回新潟外科集談会	2016. 12.3	新潟市	一般演題

No.	氏 名	題 名	学会・集会名	年月日	場 所	備 考
21	Matsuki Atsushi, Honda Michitaka, Hiki Naoki, Kinoshita Takahiro, Yabusaki Hiroshi, et al. (Aizawa Masaki)	Long-term nutritional outcomes of pylorus preserving gastrectomy	第88回日本胃癌学会 総会	2016. 3.18	大 分 市	示説
22	松木 淳	胃の手術と栄養	2016年度胃・友の会 総会	2016. 5.29	新 潟 市	口演
23	Matsuki Atsushi, Yabusaki Hiroshi, Aizawa Masaki, Banba Takeo, Nogami Hitoshi, et al.	Para-aortic lymph node dissection after modified DCS therapy for highly advanced gastric cancer with distant metastasis	第71回日本消化器外 科学会総会	2016. 7.14	徳 島 市	ワーク ショップ
24	松木 淳, 藪崎 裕, 會澤雅樹, 番場竹生, 中川 悟	胃切除後障害についてのアンケート調査	第46回胃外科・術後 障害研究会	2016. 10.27	米 子 市	口演
25	松木 淳	胃切除後障害	胃・友の会 秋の勉 強会	2016. 11.12	新 潟 市	口演
26	松木 淳, 藪崎 裕, 會澤雅樹, 番場竹生, 野上 仁 ほか	超高齢者胃癌に対する治療	第78回日本臨床外科 学会総会	2016. 11.26	東 京 都	口演
27	Aizawa Masaki, Honda Michitaka, Hiki Naoki, Kinoshita Takahiro, Yabusaki Hiroshi, et al.	Oncological outcomes of function preserving gastrectomy for early gastric cancer: A multicenter casecontrolled	ASCO 2016	2016. 6.3-7	Chicago, IL, USA	General Poster Session
28	會澤雅樹, 番場竹生, 松木 淳, 中川 悟, 藪崎 裕	腹膜播種陽性胃癌に対する全身化学療法後の根治切除の意義	第88回日本胃癌学会 総会	2016. 3.17-19	別 府 市	一般示説
29	會澤雅樹, 番場竹生, 野上 仁, 松木 淳, 丸山 聡 ほか	胃癌に対する幽門保存胃切除後の残胃癌発症リスクについて	第116回日本外科学会 定期学術集会	2016. 4.14-16	大 阪 市	一般示説
30	會澤雅樹, 番場竹生, 野上 仁, 松木 淳, 丸山 聡 ほか	局所進行胃癌におけるRT-PCR法を用いた腹腔な遊離癌細胞診断について	第71回日本消化器外 科学会総会	2016. 7.14-16	徳 島 市	一般示説
31	會澤雅樹, 番場竹生, 野上 仁, 松木 淳, 丸山 聡 ほか	Stage III胃癌の治療前予測精度と予後からみた術前治療症例の選別	第54回日本癌治療学 会学術集会	2016. 10.20-22	横 浜 市	ミニシ ンポジ ウム
32	會澤雅樹, 相馬大輝, 山田泰史, 八木亮磨, 上原拓明 ほか	当科の腹腔鏡下幽門側胃切除における肝挙上の工夫	第29回日本内視鏡外 科学会総会	2016. 12.8-10	横 浜 市	一般口演
33	會澤雅樹, 番場竹生, 野上 仁, 松木 淳, 丸山 聡 ほか	切除不能胃癌に対する集学的治療の成績	第78回日本臨床外科 学会総会	2016. 11.24-26	東 京 都	シンポ ジウム
34	Nozaki Isao, Mizusawa Junki, Kato Ken, Igaki Hiroyasu, Ito Yoshinori, et al. (Nakagawa Satoru)	Evaluation of preventive factors for postoperative pulmonary complications following esophagectomy for T1bN0M0 cancer using data from JCOG0502	ASCO-GI 2016	2016. 1.21-23	San Francisco, CA, USA	
35	番場竹生, 中川 悟, 岡山幸代, 藪崎 裕, 會澤雅樹 ほか	進行食道癌に対する術前DCF療法とCF療法の治療成績の比較	第116回日本外科学会 定期学術集会	2016. 4.14-16	大 阪 市	
36	番場竹生, 中川 悟, 會澤雅樹, 松木 淳, 藪崎 裕 ほか	多職種連携による食道癌術後の嚥下リハビリチームの導入とその成績	第70回日本食道学会 学術集会	2016. 7.4-6	東 京 都	
37	野崎功雄, 水澤純基, 加藤 健, 井垣弘康, 伊藤芳紀 ほか (中川 悟)	胸腔鏡下食道切除に腹腔鏡を併用すると呼吸器合併症は減少するか? - JCOG0502附随研究 -	第70回日本食道学会 学術集会	2016. 7.4-6	東 京 都	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
38	番場竹生, 中川 悟, 藪崎 裕, 會澤雅樹, 野上 仁 ほか	食道切除術後の安全な食道胃管吻合法: 三角吻合の治療成績	第71回日本消化器外科学会総会	2016. 7.14-16	徳島市	ワークショップ
39	番場竹生, 中川 悟, 會澤雅樹, 松木 淳, 藪崎 裕 ほか	化学放射線治療後の食道癌に対するサルベージ手術の治療成績	第76回新潟癌治療研究会	2016. 7.23	新潟市	
40	番場竹生, 中川 悟, 勝見ちひろ, 會澤雅樹, 野上 仁 ほか	食道癌術後再発に対するDCF療法の安全性と治療効果	第54回日本癌治療学会学術集会	2016. 10.20-22	横浜市	ワークショップ
41	番場竹生, 中川 悟, 森岡伸浩, 會澤雅樹, 松木 淳 ほか	低肺機能症例における腹臥位VATS食道切除術の安全性の評価	第29回日本内視鏡外科学会総会	2016. 12.8-10	横浜市	
42	堅田朋大, 土屋嘉昭, 野村達也, 番場竹生, 會澤雅樹	術後再発膵癌症例に対するgemcitabine+nab-paclitaxelの使用経験	第116回日本外科学会定期学術集会	2016. 4.14-16	大阪市	
43	大橋 拓, 廣瀬雄己, 三浦宏平, 滝沢一泰, 高野可赴 ほか (野村達也, 土屋嘉昭)	先天性胆道拡張症への分流手術後に発生した遺残膵内胆管癌4例の検討	第28回日本肝胆膵外科学会	2016. 6.2-4	大阪市	
44	Yoshida Tsukasa, Hijioka Susumu, Yoshitomi Hideyuki, Furukawa Masayuki, Nakamori Shoji, et al (Tsuchiya Yoshiaki)	膵神経内分泌腫瘍(pNEC)の手術 日本pNEC研究のサブグループ解析 (Surgery for pancreatic neuroendocrine carcinoma (pNEC): A subgroup analysis of Japan pNEC study)	第47回日本膵臓学会	2016. 8.4-7	仙台市	
45	野村達也, 土屋嘉昭	No-stent空腔腸吻合による膵頭十二指腸切除後の膵液瘻	第28回日本肝胆膵外科学会	2016. 6.2-4	大阪市	
46	Tamagawa Hiroshi, Uetake Hiroyuki, Ishiguro Megumi, Mizunuma Nobuyuki, Kinugasa YusukeK, et al. (Takii Yasumasa)	A multicenter phase II trial of mFOLFOX6 plus bevacizumab as treatment for liver-only metastases from colorectal cancer unsuitable for upfront resection (TRICC 0808); final analysis for survival	ASCO-GI 2016	2016. 1.21-23	San Francisco, CA, USA	Poster
47	Yamazaki Kentaro, Yoshida Yukio, Mizusawa Junki, Kanemitsu Yukihide, Kinugasa Yusuke, et al., (Takii Yasumasa)	Predictive factor for toxicities and treatment termination in adjuvant S-1 therapy for stage III colorectal cancer using data from JCOG0910	ASCO-GI 2016	2016. 1.21-23	San Francisco, CA, USA	Poster
48	瀧井康公, 丸山 聡, 川原聖佳子, 野上 仁, 横溝 肇 ほか	局所進行直腸癌に対するTS-1/L-OHP 併用術前化学療法 (NCCSG-09)	第116回日本外科学会	2016. 4.14-16	大阪市	ポスター
49	八木亮磨, 島田能史, 山田沙希, 小柳英人, 堀田真之介 ほか (野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公)	抗EGFR抗体薬が著効した切除不能大腸癌の1例	第38回癌局所療法研究会	2016. 6.10	東京都	口演
50	田島陽介, 島田能史, 松本瑛生, 山田沙希, 八木亮磨 ほか (野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公)	抗EGFR抗体薬が無効であったRAS野生型大腸癌の1例 - Cancer Plex による網羅的遺伝子解析からの考察 -	第38回癌局所療法研究会	2016. 6.10	東京都	口演
51	松本瑛生, 島田能史, 山田沙希, 八木亮磨, 三浦宏平 ほか (野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公)	HER2 陽性Stage IV 大腸癌の1例	第38回癌局所療法研究会	2016. 6.10	東京都	口演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
52	Takii Yasumasa, Maruyama Satoshi, Kawahara Mikako, Nogami Hitoshi, Yokomizo Hajime, et al.	Phase II trial of neoadjuvant chemotherapy with TS-1/L-OHP (SOX) for resectable advanced rectal cancer (NCCSG-09)	ASCO2016	2016. 6.4-7	Chicago, IL, USA	誌上発表
53	Ichikawa Wataru, Uehara Keisuke, Minamimura Keisuke, Tanaka Chihiro, Takii Yasumasa, et al.	Impact of UGT1A1 genotype on overall survival in Japanese advanced colorectal cancer patients treated by irinotecan-based regimens	ASCO2016	2016. 6.4-7	Chicago, IL, USA	Poster
54	Ichikawa Hitoshi, Shimada Yoshihumi, Nagahashi Masayuki, Kameyama Hitoshi, Sakata Jun, et al. (Takii Yasumasa, Maruyama Satoshi, Nogami Hitoshi)	Large panel genomic profiling using CancerPlex to reveal candidates for HER2 targeted therapies in colorectal cancer	ASCO2016	2016. 6.4-7	Chicago, IL, USA	誌上発表
55	瀧井康公	スチパーガをどう使う？	CRC治療フォーラム in姫路2016	2016. 6.21	姫路市	基調講演
56	田中花菜, 瀧井康公, 野上 仁, 丸山 聡, 松木 淳 ほか	当院における若年性大腸癌の検討	第71回日本消化器外 科学会総会	2016. 7.14-16	徳島市	ポスター
57	岡山幸代, 田中花菜, 早見守仁, 野上 仁, 丸山 聡 ほか (瀧井康公)	大腸癌における洗浄細胞診(CY)測定の意義	第71回日本消化器外 科学会総会	2016. 7.14-16	徳島市	ポスター
58	須藤 翔, 野上 仁, 日紫喜万里子, 田中花菜, 勝見ちひろ ほか (丸山 聡, 瀧井康公)	原発性虫垂癌17切除例の検討	第71回日本消化器外 科学会総会	2016. 7.14-16	徳島市	ポスター
59	八木亮磨, 島田能史, 田島陽介, 岡村琢磨, 市川 寛 ほか (瀧井康公)	HER2 過剰発現大腸癌の組織学的検討	第71回日本消化器外 科学会総会	2016. 7.14-16	徳島市	ポスター
60	瀧井康公	進行再発大腸癌薬物治療 最近の話題	消化器・腫瘍学セミ ナー 2016	2016. 7.20	横浜市	特別講演
61	瀧井康公	進行再発大腸癌薬物治療 最近の話題	第14回城東大腸疾患 カンファレンス	2016. 7.22	東京都	特別講演
62	瀧井康公	進行再発大腸癌薬物治療 最近の話題	会津若松 消化器癌セ ミナー 2016	2016. 8.5	会津 若松市	講演
63	瀧井康公	進行再発大腸癌薬物治療 最近の話題	Chugai Anti-VEGF Therapy Seminar 2016	2016. 9.1	岐阜市	特別講演
64	Takii Yasumasa, Komori Koji, Shiozawa Manabu, Ohue Masayuki, Nishimura Yoji, et al.	Surgical quality assurance in a randomized controlled trial of the conventional technique versus the no-touch isolation technique for primary tumor resection in patients with colorectal cancer: Japan clinical oncology group study JCOG1006	ESSO2016	2016. 9.14-16	Krakow, Poland	Oral
65	Yamaguchi Shigeki, Kunieda Katsuyuki, Sato Toshihiko, Yoshino Naomoto, Kobayashi Michiya, et al. (Takii Yasumasa)	Phase III trial of 24 weeks vs. 48 weeks capecitabine adjuvant chemotherapy for patients with stage III colon cancer: Final results of JFMC37-0801	ESMO2016	2016. 10.7-10	Copenhagen, Denmark	Poster
66	瀧井康公	進行再発大腸癌薬物治療 最近の話題	第8回知多消化器癌 化学療法研究会 学術 講演会	2016. 10.7	常滑市	特別講演
67	瀧井康公	スチパーガをどう使う？	Colorectal Cancer Seminar 2016	2016. 10.15	広島市	講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
68	瀧井康公	進行再発大腸癌薬物治療の今	JDDW2016	2016. 11.4	神戸市	ランチオン セミナー
69	瀧井康公, 丸山 聡, 野上 仁	横行結腸癌切除は高難度? 面倒? 非定型的?	JDDW2016	2016. 11.3-6	神戸市	ワーク ショップ
70	八木亮磨, 野上 仁, 山田泰史, 丸山 聡, 瀧井康公 ほか	当院における直腸NET (Neuroendocrine tumor) の臨床成績	第71回日本大腸肛門 病学会学術集会	2016. 11.18-19	伊勢市	要望演題 (口演)
71	山田泰史, 八木亮磨, 野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公	同時性大腸癌肝単独症に一次的根 治切除後の再発例の検討	第71回日本大腸肛門 病学会学術集会	2016. 11.18-19	伊勢市	要望演題 (口演)
72	瀧井康公	進行再発大腸癌薬物治療 最近の話 題	東葛消化器セミナー in Funabashi 2016	2016. 11.29	船橋市	講演
73	山田泰史, 八木亮磨, 野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公	大腸癌RASとBRAF遺伝子変異測定 例の検討	2016東京外科系臨床 研究会	2016. 12.3	東京都	口演
74	瀧井康公	進行再発大腸癌薬物治療 最近の話 題	GI Cancer Forum 2016	2016. 12.7	徳島市	特別講演
75	山田泰史, 瀧井康公, 丸山 聡, 野上 仁, 八木亮磨 ほか	大腸癌RAS遺伝子とBRAF遺伝子変 異測定例の検討	第72回新潟大腸肛門 病研究会	2016. 12.10	新潟市	口演
76	丸山 聡, 田中花菜, 岡山幸代, 早見守仁, 野上 仁, 瀧井康公	Stage IV大腸癌の細分類の検証	第84回大腸癌研究会	2016. 1.15	熊本市	
77	丸山 聡, 野上 仁, 瀧井康公	直腸肛門管癌における鼠径リンパ 節転移に対する手術治療の意義	第116回日本外科学 会	2016. 4.16	大阪市	
78	丸山 聡, 山田泰史, 八木亮磨, 野上 仁, 瀧井康公	進行大腸癌に対する腹腔鏡下大腸 切除術の適応	第85回大腸癌研究会	2016. 7.1	大阪市	
79	丸山 聡, 田中泰史, 八木亮磨, 野上 仁, 瀧井康公	直腸癌に対するTAMISの経験	第25回新潟内視鏡外 科研究会	2016. 7.9	新潟市	
80	丸山 聡, 山田泰史, 八木亮磨, 野上 仁, 瀧井康公	下部進行直腸癌に対する腹腔鏡下 側方リンパ節郭清	第29回日本内視鏡外 科学会	2016. 12.9	横浜市	
81	野上 仁, 瀧井康公, 丸山 聡, 番場竹生, 會澤雅樹 ほか	当科における大腸癌腹膜播種に対 する外科治療成績	第116回日本外科学 会	2016. 4.14-4.16	大阪市	口演
82	野上 仁, 番場竹生, 會澤雅樹, 松木 淳, 野村達也 ほか	直腸癌局所再発症例の検討	第71回日本消化器外 科学会	2016. 7.14-7.16	徳島市	ポスター
83	野上 仁, 山田泰史, 八木亮磨, 丸山 聡, 瀧井康公	レゴラフェニブ投与例における予 後因子, 治療効果予測因子として の好中球・リンパ球比	第71回日本大腸肛門 病学会	2016. 11.18-11.19	伊勢市	口演
84	野上 仁, 相馬大輝, 山田泰史, 上原拓明, 八木亮磨, ほか (勝見ちひろ, 丸山 聡, 瀧井康公)	治療不能StageIV大腸癌に対す る腹腔鏡下原発巣切除例の検討	第29回日本内視鏡外 科学会	2016. 12.8-12.10	横浜市	口演
85	勝見ちひろ, 瀧井康公, 丸山 聡, 野上 仁, 番場竹生 ほか	当科におけるロンサーフの使用経 験	第29回関越DIF研究 会	2016. 2.13	大宮市	口演
86	勝見ちひろ, 野上 仁, 丸山 聡, 瀧井康公, 松木 淳 ほか	大腸癌組織型別にみる治療成績	第71回日本消化器外 科学会	2016. 7.14-16	徳島市	ポスター
87	勝見ちひろ, 番場竹生, 中川 悟, 會澤雅樹, 松木 淳	食道癌術前DCF療法における持続 型G-CSF製剤予防投与の有用性	第76回新潟癌治療研 究会	2016. 7.23	新潟市	
88	勝見ちひろ, 番場竹生, 中川 悟, 會澤雅樹, 野上 仁 ほか	食道癌の術前DCF療法における持 続型G-CSF製剤予防投与の有用性	第54回日本癌治療学 会学術集会	2016. 10.20-22	横浜市	ミニシン ポジウム

乳腺外科

1	Wakai Toshifumi, Nagahashi Masayuki, Shimada Yoshifumi, Ichikawa Hiroshi, Kameyama Hitoshi, et al. (Sato Nobuaki)	Large-scale genomic sequencing of colorectal cancer in the Japanese population.	J Clin Oncol 34, 2016 (suppl; abstr e15121), 2016 ASCO Annual Meeting	2016. 6.3-7	Chicago, IL, USA	
2	佐藤信昭	シンポジウムⅡ『微小転移診断：現状と課題』 Total Tumor Load による非センチネルリンパ節転移予測の試み	第18回SNNS研究会	2016. 11.12	東京都	
3	佐藤信昭, 西村令喜, 神林智寿子, 枝園忠彦, 土井原博義	LH-RH アナログ+TAMもしくは LH-RH アナログ+AIに耐性の閉経前進行再発乳癌に対するLH-RH アナログ+高用量TORの臨床効果の検討：Multi-04試験報告	第78回日本臨床外科学会総会	2016. 11.25	東京都	
4	服部正也, 川口英俊, 増田慎三, 中山貴寛, 青儀健二郎 ほか (佐藤信昭)	フルバストラントの長期奏効群を探索する多施設共同後方視コホート研究 (JBCRG-C06 Safari試験)	第78回日本臨床外科学会総会	2016. 11.25	東京都	
5	金子耕司, 佐藤信昭, 神林智寿子, 長谷川美樹, 日紫喜万里子 ほか	当院における高齢者乳癌手術症例の検討	第24回日本乳癌学会学術集会	2016. 6.16-18	東京都	ポスター
6	庭野稔之, 金子耕司, 長谷川美樹, 神林智寿子, 佐藤信昭 ほか	当院における高齢者アポクリン癌症例の検討	第37回新潟乳癌研究会	2016. 7.30	新潟市	口演
7	神林智寿子	症例検討 「石灰化」1.淡く不明瞭～微小円形集簇性	第25回日本乳癌画像研究会	2016. 2.20-21	名古屋市	教育セミナー
8	神林智寿子, 増田慎三, 藤澤知巳 ほか	低リスクDCISに対する低侵襲（非切除）治療.	第24回日本乳癌学会学術総会	2016. 6.16-18	東京都	ワークショップ
9	神林智寿子	当科における低リスク非浸潤性乳管癌（DCIS）の検討～低侵襲（非切除）治療の可能性～	第37回新潟乳癌研究会	2016. 7.30	新潟市	口演
10	神林智寿子, 佐藤信昭, 金子耕司, 長谷川美樹, 庭野稔之	非浸潤性乳管癌（DCIS）に対する新治療戦略と最近の話題	第21回新潟県の乳がんを考える会	2016. 9.3	新潟市	口演
11	神林智寿子	乳がん検診は意味がないの!?	ピンクリボンホリデー 2016 in Niigata	2016. 10.16	新潟市	リレー講座
12	神林智寿子	正しく知ろう！乳がんのこと	平成28年度地方職員共済組合 女性のための乳がんセミナー	2016. 11.2	新潟市	講演
13	長谷川美樹, 小柳敬子, 金子耕司, 神林智寿子, 本間慶一, 佐藤信昭	石灰化病変を標的としたUSガイド下針生検における標本ラジオグラフィ併用の有用性	日本超音波医学会第89回学術集会	2016. 5.28	京都市	
14	長谷川美樹, 金子耕司, 神林智寿子, 本間慶一, 佐藤信昭	Luminal HER2早期乳癌におけるTrastuzumab (TRA) 併用の意義	第24回日本乳癌学会学術総会	2016. 6.17	東京都	
15	長谷川美樹, 金子耕司, 庭野稔之, 神林智寿子, 本間慶一, 佐藤信昭	当院におけるエペロリムス使用経験	第65回新潟癌治療研究会	2016. 7.23	新潟市	
16	長谷川美樹, 金子耕司, 庭野稔之, 神林智寿子, 本間慶一, 佐藤信昭	当院におけるOncotype DXの現状	第37回新潟乳癌研究会	2016. 7.30	新潟市	
17	Hasegawa Miki, Nakagawa Tomoe, Sze Henry, Wang Chen, Tamura Nobuko	Should chemotherapy be add to endocrine therapy for HR+, HER2-, node positive premenopausal patients?	The 2nd Asian Breast Cancer Conference	2016. 10.9	東京都	Debate seminar 5
18	長谷川美樹, 小柳敬子, 金子耕司, 神林智寿子, 本間慶一, 佐藤信昭	石灰化病変に対する当院のアプローチ	第13回日本乳癌学会関東地方会	2016. 11.5	久留米市	

No.	氏名	題名	学会・集會名	年月日	場所	備考
19	長谷川美樹, 金子耕司, 庭野稔之, 神林智寿子, 本間慶一, 佐藤信昭	Trastuzumab (TRA)による心駆出率低下から長期間で緩やかに回復した1例	第13回日本乳癌学会 関東地方会	2016. 12.3	大宮市	

呼吸器外科

No.	氏名	題名	学会・集會名	年月日	場所	備考
1	岡田 英, 後藤達哉, 青木 正, 吉谷克雄	左肺上葉切除において肺静脈断端処理方法で断端血栓形成を予防できるか?	第116回日本外科学会 定期学術集會	2016. 4.15	大阪市	ワークショップ
2	吉谷克雄, 岡田 英, 青木 正	右肺下葉切除後の気管支瘻による膿胸の治療経験	第23回新潟心臓血管 肺手術手技研究会	2016. 5.7	新潟市	一般口演
3	古泉貴久, 吉谷克雄, 齋藤正幸 ほか	定位放射線治療後の局所再発原発性肺癌に対する切除例の検討	第33回日本呼吸器外 科学会総会	2016. 5.12	京都市	パネル ディスカッ ション
4	高橋伸政, 澤端章好, 吉谷克雄 ほか	肺葉切除非耐容症例の臨床病期 I 期非小細胞肺癌に対する縮小手術の多施設前向き研究 (KLSG-0801)	第33回日本呼吸器外 科学会総会	2016. 5.12	京都市	パネル ディスカッ ション
5	岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄	3D胸腔鏡による完全鏡視下肺用切除の経験	第33回日本呼吸器外 科学会総会	2016. 5.13	京都市	一般口演
6	岡田 英, 鳥羽麻友子, 青木 正, 吉谷克雄	左肺上葉切除後の脳梗塞について - 肺静脈断端の形状の解析と当院での予防の試み -	第40回新潟肺癌研究 会総会	2016. 8.6	新潟市	一般口演
7	岡田 英, 青木 正, 吉谷克雄	呼吸器外科手術における遊離脂肪組織の利用	第4回新潟県呼吸器 外科手術手技研究会	2016. 10.15	新潟市	一般口演
8	吉谷克雄, 岡田 英, 青木 正	肺癌に対する気管支形成術後の吻合部合併症	第57回日本肺癌学会 学術集會	2016. 12.19	福岡市	一般口演

整形外科

No.	氏名	題名	学会・集會名	年月日	場所	備考
1	小林宏人, 畠野宏史, 佐々木太郎, 大池直樹	Acral fibromyxomaの1例	第224回新潟整形外科 研究会	2016. 1.23	新潟市	
2	畠野宏史, 佐々木太郎, 小林宏人, 山岸哲郎, 有泉高志 ほか	高分化型脂肪肉腫におけるp16, CDK4の制御機能異常と補助診断としての有用性	第89回日本整形外科 学会学術総会	2016. 5.12-15	横浜市	
3	Hatano Hiroshi, Ariizumi Takashi, Sasaki Taro, Kobayashi Hiroto.	Reconstruction of the Proximal Femur by Using a Tumor Endoprosthesis with Ceramic Heads	第89回日本整形外科 学会学術総会	2016. 5.12-15	横浜市	
4	佐々木太郎, 畠野宏史, 大池直樹, 小林宏人	悪性腫瘍治療中に脆弱性恥骨骨折から化膿性骨髓炎, 膿瘍形成に至った2例	第113回東北整形外 科災害学会	2016. 6.17-18	仙台市	
5	畠野宏史, 小林宏人, 佐々木太郎, 大池直樹	転移性脊椎腫瘍に対する治療の変遷と治療成績	第49回日本整形外科 学会骨軟部腫瘍学術 研究会	2016. 7.15-16	東京都	シンポ ジウム
6	佐々木太郎, 畠野宏史, 大池直樹, 小林宏人, 川島寛之 ほか	針生検での微量検体RNAを用いたreal-time PCRによる遺伝子解析: 脂肪腫と高分化型脂肪肉腫の比較	第49回日本整形外科 学会骨軟部腫瘍学術 研究会	2016. 7.15-16	東京都	
7	畠野宏史, 佐々木太郎, 有泉高志, 小林宏人	上腕骨近位部骨腫瘍切除後広範囲欠損に対するclavicula pro humero法による再建	第14回新潟骨軟部腫 瘍研究会	2016. 9.10	長岡市	
8	佐々木太郎, 畠野宏史, 渡邊 仁, 小林宏人	上腕骨近位部骨腫瘍切除後広範囲欠損に対する腫瘍型人工骨頭置換術の成績	新潟整形外科研究会	2016. 9.10	長岡市	

脳神経外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	高橋英明	固形癌の中脳神経合併症のマネジメント -特に髄膜癌腫症について-	第4回Niigata Oncology Communication Meeting	2016. 1.22	新潟市	講演
2	高橋英明	乳癌の転移性脳腫瘍と髄膜癌腫症のマネジメント	がん治療セミナー どうする?脳転移	2016. 4.7	新潟市	講演
3	高橋英明	肺癌転移性脳腫瘍と髄膜癌腫症のマネジメント	肺癌最新情報セミナー	2016. 5.17	佐賀市	講演
4	高橋英明	癌治療医ならびに脳外科医のための転移性脳腫瘍	がん診療研修会「転移性脳腫瘍セミナー」	2016. 5.30	長野市	講演
5	高橋英明	担癌患者の症候性てんかん症例	第13回阿賀北地区脳神経外科研究会	2016. 6.3	新潟市	講演
6	高橋英明	転移性脳腫瘍のマネジメント	浜松イーケプラ学術記念講演会	2016. 7.19	浜松市	講演
7	高橋英明, 五十川瑞穂	癌の硬膜転移症例	第76回新潟癌治療研究会	2016. 7.23	新潟市	口演
8	高橋英明	乳癌・転移性脳腫瘍の管理	第14回三河転移性乳癌研究会	2016. 9.3	知立市	講演
9	高橋英明	転移性脳腫瘍の症候性てんかん	静岡県東部脳神経疾患講演会 -新しい潮流-	2016. 9.14	沼津市	講演
10	高橋英明, 五十川瑞穂	頭蓋内硬膜転移の臨床像	日本脳神経外科学会第75回学術総会	2016. 9.29	博多市	口演
11	高橋英明	転移性脳腫瘍・髄膜癌腫症のマネジメント	Metastatic Brain Tumor Experts Meeting	2016. 10.4	津市	講演
12	高橋英明	がんの脳転移と症候性てんかん	長岡地区イーケプラ学術講演会	2016. 10.19	長岡市	講演
13	高橋英明, 五十川瑞穂	乳癌患者の頭蓋内硬膜転移症例の臨床像	第54回日本癌治療学会学術集会	2016. 10.20	横浜市	ワークショップ
14	高橋英明	肺癌における転移性脳腫瘍	第14回宮崎肺がん井戸端会議	2016. 10.28	宮崎市	講演
15	高橋英明	がん患者における転倒リスク軽減のための不眠, せん妄の対応	Risk Management 講演会	2016. 11.16	新潟市	講演
16	高橋英明	肺癌転移性脳腫瘍・髄膜癌腫症のマネジメント	Chugai Lung Cancer Seminar in Sendai 2016	2016. 11.18	仙台市	講演
17	高橋英明	担癌患者の転倒リスク軽減のための不眠とせん妄対策	魚沼医療安全セミナー	2016. 12.1	魚沼市	講演
18	高橋英明	医療安全からみたがん患者の不眠とせん妄対策	Risk Management 講演会	2016. 12.7	新潟市	講演

皮膚科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	結城明彦, 高塚純子, 竹之内辰也	抗癌剤によるリコール現象を認めた6例の検討	第79回日本皮膚科学会東京・東部支部合同学術大会	2016. 2.20-21	東京都	
2	竹之内辰也	進行期メラノーマは治るのか? -免疫チェックポイント阻害薬治療の実際-	がん薬物療法セミナー	2016. 2.23	伊勢原市	講演
3	結城明彦, 鹿見山浩, 高塚純子, 竹之内辰也	抗癌剤によるリコール現象を認めた6例の検討	日本皮膚科学会新潟地方会第381回例会	2016. 2.27	新潟市	
4	鹿見山浩, 結城明彦, 高塚純子, 竹之内辰也	足底悪性黒色腫・母斑切除後のV-Y皮下茎皮弁による再建	日本皮膚科学会新潟地方会第381回例会	2016. 2.27	新潟市	
5	竹之内辰也	新たな展開を迎えたメラノーマ治療 -併用分子標的薬の登場-	Melanomaセミナー	2016. 4.17	東京都	講演
6	竹之内辰也	進行期メラノーマの治療戦略 up to date	皮膚悪性腫瘍カンファレンス in 名古屋	2016. 5.10	名古屋市	講演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
7	竹之内辰也	進行期メラノーマの新たな治療戦略	Immune checkpoint inhibitor Expert meeting in Kyoto	2016. 5.20	京都市	講演
8	竹之内辰也	有棘細胞癌におけるリンパ節郭清	第32回日本皮膚悪性腫瘍学会	2016. 5.27-28	鹿児島市	シンポジウム
9	竹之内辰也	臨床医からみた免疫療法の効果判定 -いつ見切りをつけるか?-	第33回日本皮膚悪性腫瘍学会	2016. 5.27-28	鹿児島市	シンポジウム
10	結城明彦, 鹿児島浩, 高塚純子, 竹之内辰也, 松本康男	切除不能の高齢者皮膚癌に対する定位放射線治療	第33回日本皮膚悪性腫瘍学会	2016. 5.27-28	鹿児島市	
11	酒井あかり, 藤川大基, 木村浄土, 富井光一, 出口登希子 ほか	無色素性基底細胞癌の1例	第33回日本皮膚悪性腫瘍学会	2016. 5.27-28	鹿児島市	
12	高塚純子, 結城明彦, 竹之内辰也	ハイドレアによる皮膚障害を生じた4例 -有棘細胞癌の発生例を含めて-	第115回日本皮膚科学会総会	2016. 6.3-5	京都市	
13	竹之内辰也	進行期メラノーマの治療戦略-どの薬を, いつ, どのように使うべきか?-	第115回日本皮膚科学会総会	2016. 6.3-5	京都市	講演
14	竹之内辰也	進行期メラノーマは治るのか? -薬物療法の新たな展開-	第115回日本皮膚科学会総会	2016. 6.3-5	京都市	講演
15	竹之内辰也	日光角化症のフィールド治療 -誰に, どう行うか?-	第73回筑後皮膚科医学会	2016. 6.21	久留米市	講演
16	竹之内辰也	体表部悪性腫瘍の緩和ケアにおける当院での取り組み	WEB講演会がんサポーターケアの新戦略	2016. 6.24	東京都	講演
17	竹之内辰也	抗癌剤による皮膚障害のマネジメント -近年のエビデンスを含めて-	第23回薬剤師のためのがんセミナー	2016. 6.25	新潟市	講演
18	酒井あかり, 鹿児島浩, 高塚純子, 竹之内辰也	新潟県旧中条町の砒素中毒被害者に認めた多発性ボーエン病の1例	日本皮膚科学会新潟地方会第382回例会	2016. 7.9	新潟市	
19	鹿児島浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也, 結城明彦	Nasolabial turnover flapによる鼻翼再建を行った基底細胞癌の2例	日本皮膚科学会新潟地方会第382回例会	2016. 7.9	新潟市	
20	鹿児島浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也	進行期悪性黒色腫に対する新規治療薬の展開と展望	第76回新潟癌治療研究会	2016. 7.23	新潟市	
21	高塚純子	当科におけるオプジーボ使用経験 ~有効性と安全性について~	Immuno-Oncology Expert Meeting for Melanoma	2016. 8.20	新潟市	
22	鹿児島浩	当院における免疫チェックポイント阻害薬の使用経験	Meet the Expert in 富山	2016. 8.25	富山市	講演
23	竹之内辰也	メラノーマ治療の過去・現在・未来	Meet the Expert in 富山	2016. 8.25	富山市	講演
24	鹿児島浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也	足底悪性黒色腫の切除後再建 -どれが最良か?-	第31回日本皮膚外科学会	2016. 9.10-11	沼津市	
25	竹之内辰也	メラノーマに対する手術と術後補助療法 -「メラノーマは手術で治せるか?」に思う-	第31回日本皮膚外科学会	2016. 9.10-11	沼津市	講演
26	酒井あかり, 鹿児島浩, 高塚純子, 竹之内辰也	当院における皮膚癌患者の高齢化の現状	日本皮膚科学会新潟地方会第383回例会	2016. 10.1	新潟市	
27	鹿児島浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也	免疫チェックポイント阻害薬による下垂体炎を発症した1例	日本皮膚科学会新潟地方会第383回例会	2016. 10.1	新潟市	
28	竹之内辰也	メラノーマに対する薬物治療の変遷と今後の展望	Melanomaセミナー	2016. 10.16	東京都	講演
29	横田憲二, 竹之内辰也, 藤本学, 尹浩信, 内博史 ほか	KEYNOTE-041: 進行性悪性黒色腫の日本人患者を対象としたMK-3475の第Ib相試験	第54回日本癌治療学会学術集会	2016. 10.20-22	横浜市	
30	竹之内辰也	メラノーマ治療の変遷と展望	第94回金沢皮膚研究会	2016. 10.21	金沢市	講演

No.	氏名	題名	学会・集會名	年月日	場所	備考
31	酒井あかり, 鹿兒山 浩, 高塚純子, 竹之内辰也	新潟県旧中条町の砒素中毒被害者に認めた多発性ポーエン病の1例	第80回日本皮膚科学会東部支部学術大会	2016.10.29-30	浜松市	
32	竹之内辰也	皮膚がん	がん治療認定医セミナー	2016.11.13	千葉市	セミナー
33	竹之内辰也	メラノーマの治療はどう変わる? -手術から薬物療法まで-	メラノーマ治療検討会in神奈川	2016.11.17	横浜市	講演
34	竹之内辰也	メラノーマ治療の過去・現在・未来	明日のメラノーマ治療を考える会	2016.11.25	福岡市	講演
35	竹之内辰也	メラノーマはどこまで治せるか? -手術から薬物療法まで-	日本皮膚科学会第219回熊本地方会	2016.12.4	熊本市	講演
36	竹之内辰也	進行期悪性黒色腫に対するペムプロリズムの国内臨床試験 (KEYNOTE-041)	Current Trends in the Management of Melanoma	2016.12.11	東京都	講演
37	Sakai Akari, Kagoyama Kou, Takatsuka Sumiko, Takenouchi Tatsuya	Aging of skin cancer patients: a single-institution survey in Japan	ESMO Asia 2016 Congress	2016.12.16-19	シンガポール	
38	鹿兒山 浩, 酒井あかり, 高塚純子, 竹之内辰也	切除範囲に苦慮した上口唇再発性基底細胞癌の治療経験	日本皮膚科学会新潟地方会第384回例会	2016.12.17	新潟市	
39	竹之内辰也, 酒井あかり, 鹿兒山浩, 高塚純子	メラノーマは手術で治せるか?	日本皮膚科学会新潟地方会第384回例会	2016.12.17	新潟市	

泌尿器科

No.	氏名	題名	学会・集會名	年月日	場所	備考
1	小林和博, 山崎裕幸, ビリーム・ウラジミル, 斎藤俊弘, 谷川俊貴 ほか	初回診断時に肉眼的腫瘤を認めない尿路上皮癌症例の検討	日本泌尿器科学会第377回新潟地方会	2016.3.19	新潟市	
2	小松原秀一, 西山 勉, 片桐明善, 羽入修吾, 片山靖土 ほか (斎藤俊弘)	新潟県の前立腺がん検診 -平成26年度の結果報告-	日本泌尿器科学会第377回新潟地方会	2016.3.19	新潟市	
3	斎藤俊弘, 山崎裕幸, ビリーム・ウラジミル, 小林和博, 谷川俊貴 ほか	未治療M1bc前立腺癌に対するドセタキセルを用いた内分泌化学療法	第104回日本泌尿器科学会総会	2016.4.23-25	仙台市	
4	小林和博, 山崎裕幸, ビリーム・ウラジミル, 斎藤俊弘, 谷川俊貴 ほか	腎細胞癌根治術後の遅発再発に関する臨床病理学的検討 (早期再発症例との比較)	第104回日本泌尿器科学会総会	2016.4.23-25	仙台市	
5	山崎裕幸, 斎藤俊弘, ビリーム・ウラジミル, 小林和博, 谷川俊貴 ほか	抗アンドロゲン療法による膀胱癌再発抑制効果の検討	第104回日本泌尿器科学会総会	2016.4.23-25	仙台市	
6	ビリーム・ウラジミル, 小林和博, 川崎 隆, 斎藤俊弘, 谷川俊貴 ほか	Simultaneous or metachronous prostate cancer and bladder cancer, single institute analysis	第104回日本泌尿器科学会総会	2016.4.23-25	仙台市	
7	石川晶子, 斎藤俊弘, 武田啓介, 小林和博, 谷川俊貴 ほか	腎 Mucinous tubular and spindle cell carcinoma (MTSCC) の一例	日本泌尿器科学会第378回新潟地方会	2016.6.11	長岡市	
8	斎藤俊弘, 小林和博, 石川晶子, 武田啓介, 谷川俊貴	当院で行った膀胱腫瘍修復術 -経腔的に施行した4例-	第27回新潟泌尿器手術手技研究会	2016.7.1	新潟市	
9	武田啓介, 斎藤俊弘, 谷川俊貴, 小林和博, 石川晶子	新潟県立がんセンター新潟病院における前立腺癌新規経口治療薬80例の使用経験	第76回新潟癌治療研究会	2016.7.23	新潟市	
10	斎藤俊弘, 小林和博, 武田啓介, 石川晶子, 谷川俊貴 ほか	前立腺癌に対する根治的前立腺全摘除術および根治照射の長期成績 -20世紀末の症例を対象として-	第54回日本癌治療学会総会	2016.10.20-22	横浜市	
11	斎藤俊弘	進行性前立腺癌に対する治療戦略	第3回上越前立腺癌フォーラム	2016.11.25	上越市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
12	石川晶子, 斎藤俊弘, 武田啓介, 小林和博, 谷川俊貴	StageD1前立腺癌の臨床経過 ～原発巣照射は予後に寄与するか～	第35回新潟泌尿器腫 瘍研究会	2016. 12.9	新潟市	

婦人科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	菊池 朗, 柳瀬 徹, 笹川 基, 本間 滋, 坂村律生	G-CSF産生外陰癌の1例	第172回新潟産科婦人 科集談会	2016. 2.21	新潟市	
2	菊池 朗, 柳瀬 徹, 笹川 基, 本間 滋, 坂村律生	ミニワークショップ9「低悪性度子 宮内膜間質肉腫の予後推定に關す る検討」	第68回日本産科婦人 科学会学術講演会	2016. 4.23	東京都	
3	柳瀬 徹, 菊池 朗, 笹川 基, 本間 滋, 倉林 工	子宮内膜症性卵巣嚢胞摘出術後に ジェノゲスト周期投与法を施行し た症例の予後	第68回日本産科婦人 科学会学術講演会	2016. 4.23	東京都	
4	菊池 朗, 笹川 基, 柳瀬 徹	癌性胸腹膜炎と鑑別が困難であつ た子宮体癌卵巣転移による偽Meigs 症候群の1例	第57回日本臨床細胞 学会総会(春期大会)	2016. 5.29	横浜市	
5	笹川 基, 菊池 朗, 柳瀬 徹, 本間 滋	子宮頸部細胞診異常で紹介され, 初診時コルポ診で異常所見がみら れなかった症例の検討	第57回日本臨床細胞 学会総会	2016. 5.29	横浜市	
6	谷地田 希, 笹川 基, 菊池 朗, 柳瀬 徹	子宮頸部腺癌の術前診断に關する 検討	第173回新潟産科婦 人科集談会	2016. 6.11	新潟市	
7	笹川 基, 菊池 朗, 柳瀬 徹, 本間 滋	当科で診断された悪性リンパ腫9 例の検討	第58回日本婦人科腫 瘍学会	2016. 7.8	米子市	
8	柳瀬 徹, 菊池 朗, 笹川 基, 本間 滋	再発卵巣癌における抗癌化学療法 時の貧血および血小板減少症に対 する加味帰脾湯の効果	第58回日本婦人科腫 瘍学会	2016. 7.8	米子市	
9	菊池 朗	シンポジウム「遺伝看護の専門性 と他職種連携」「臨床遺伝専門医・ 婦人科腫瘍専門医の立場から」	日本遺伝看護学第 15回学術大会	2016. 9.25	新潟市	
10	柳瀬 徹, 日向妙子, 菊池 朗, 笹川 基	再発卵巣がんにおける抗がん化学 療法時の骨髓抑制, 特に血小板減 少症に対する加味帰脾湯の効果	第73回日本東洋医学 会関東甲信越支部学 術総会	2016. 10.16	新潟市	
11	日向妙子, 笹川 基, 柳瀬 徹, 菊池 朗	子宮頸部細胞診でAGCと診断され た症例の検討	第174回新潟産科婦 人科集談会	2016. 10.16	新潟市	
12	菊池 朗, 谷地田 希, 柳瀬 徹, 笹川 基	婦人科悪性腫瘍再発例に発生した 乳糜腹水の2例	第54回日本癌治療学 会	2016. 10.22	横浜市	
13	柳瀬 徹, 日向妙子, 菊池 朗, 笹川 基	ペバシズマブ投与中の尿蛋白に対 してオルメサルタン・メドキシミ ルが有効であった2例	第54回日本癌治療学 会	2016. 10.22	横浜市	
14	谷地田 希, 菊池 朗, 柳瀬 徹, 笹川 基	子宮頸部腺癌の術前診断に關する 検討	第55回日本臨床細胞 学会秋季大会	2016. 11.19	別府市	
15	柳瀬 徹, 日向妙子, 菊池 朗, 笹川 基	ペバシズマブ投与中の高血圧・尿 蛋白に対してオルメサルタン・メ ドキシミルが有効であった卵巣癌 の2例	同窓会集談会	2016. 12.17	新潟市	

眼科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	上田恵理子, 長谷部 日, 寺島浩子, 佐々木 亮, 松岡尚気 ほか (原 浩昭)	硝子体生検を施行した眼内リンパ 腫症例の経過	第119回新潟眼科集 談会	2016. 6.12.	新潟市	

頭頸部外科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	佐藤雄一郎, 正道隆介, 太田久幸, 齊藤加奈子	喉頭全摘後の音声リハビリテー ション-勇気を失うな, 心に太陽 を持って, 唇には言葉を持って-	第33回がんセンター 新潟病院集談会	2016. 3.12	新潟市	
2	松山 洋, 山崎恵介, 岡部隆一, 植木雄志, 堀井 新 ほか (佐藤雄一郎, 正道隆介, 太田久幸)	新潟県内頭頸部癌治療の統一と集 約化への動き	第117回日本耳鼻咽喉 科学会	2016. 5.19-21	名古屋市	
3	太田久幸, 正道隆介, 佐藤雄一郎	偶発的に発見された頭頸部扁平上 皮癌の検討	第40回日本頭頸部癌 学会	2016. 6.9-10	さいたま市	
4	別府慎太郎, 多田雄一郎, 川北大介, 塚原清彰, 長尾俊孝 ほか (佐藤雄一郎)	根治手術を施行した唾液腺導管癌 における術前採血マーカーの予後 への影響	第40回日本頭頸部癌 学会	2016. 6.9-10	さいたま市	
5	志村智隆, 多田雄一郎, 川北大介, 塚原清彰, 長尾俊孝 ほか (佐藤雄一郎)	唾液腺導管癌における標的遺伝子 変異と免疫組織化学的発現の検討 その臨床病理学的因子との関 連	第40回日本頭頸部癌 学会	2016. 6.9-10	さいたま市	
6	正道隆介, 太田久幸, 佐藤雄一郎	定位放射線治療を行った鼻副鼻腔 悪性腫瘍症例の臨床的検討	第40回日本頭頸部癌 学会	2016. 6.9-10	さいたま市	
7	佐藤雄一郎, 福島啓文, 四宮弘隆, Michiel van den Brekel, Corina J van As-Brooks	シャント手術のアフターケア・ト ラブルシューティングプロステー シス交換のハンズオン	Global Postlaryngectomy Rehabilitation Academy Japan 2016	2016. 6.11	東京都	セミナー司 会, シンポ ジスト
8	廣川幸二郎, 佐藤雄一郎, 正道隆介, 太田久幸	多形腺腫とワルチン腫瘍が同側に 発生した耳下腺腫瘍の1例	第82回日耳鼻新潟県 地方部会総会ならび に学術講演会	2016. 6.11	新潟市	
9	太田久幸, 正道隆介, 廣川幸二郎, 佐藤雄一郎	当科における音声機能再獲得手術 の現状	第76回新潟癌治療研 究会	2016. 6.23	新潟市	
10	佐藤雄一郎, 志賀清人, 辻 裕之, 門田伸也, 古川まどか	多施設研究による頭頸部癌頸部リ ンパ節転移診断基準の検討	第76回新潟癌治療研 究会	2016. 6.23	新潟市	
11	佐藤雄一郎	リンパ節転移の超音波診断 原発 臓器, リンパ節転移部位および組 織型による違いを探る 唾液腺癌リ ンパ節転移の超音波像	第37回日本乳腺甲状 腺超音波医学会	2016. 10.15-16	川越市	シンポ ジスト
12	太田久幸, 廣川幸二郎, 正道隆介, 佐藤雄一郎	甲状腺癌の治療-当院での取り組み を中心に-	第14回新潟頭頸部 DIF研究会	2016. 10.22	新潟市	
13	加納里志, 高瀬聡一郎, 多田雄一郎, 川北大介, 長尾俊孝 ほか (佐藤雄一郎)	唾液腺導管癌における免疫組織化 学的発現解析 多施設共同による 152症例の検討	第54回日本癌治療学 会	2016. 10.20-22	横浜市	
14	平井秀明, 多田雄一郎, 川北大介, 志村智隆, 長尾俊孝 ほか (佐藤雄一郎)	唾液腺導管癌ではFOXA1の発現が 予後予測因子となる	第61回日本唾液腺学 会	2016. 12.3	東京都	
15	佐藤雄一郎, 篠崎 剛, 海老原充, 平川 仁, 新橋 渉	終末期頭頸部癌患者における諸症 状の実態調査:多施設観察研究	第83回日耳鼻新潟県 地方部会総会ならび に学術講演会	2016. 12.3	新潟市	

放射線診断科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	関 裕史	がん診療の可能性を広げるIVR治 療	教育企画委員会院内 講演会	2016. 2.4	新潟市	
2	古泉直也, 竹内 悟, 田崎晃一郎, 大井博之, 麻谷美奈 ほか	肺野限局性GGO結節(GGN)不変例 の再検討	第23回日本CT検診学 会学術集会	2016. 2.12	柏市	

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
3	麻谷美奈	子宮の腫瘍	第35回日本画像医学会総会	2016. 2.26-27	東京都	
4	Koizumi Naoya, Takeuchi Satoru, Ooi Hiroyuki, Asatani Mina, Ozaki Toshiro, et al	Re-evaluation of Stable Ground-Glass Opacity Nodules on Thin-section CT of the Lung by Further Follow-up	第75回日本医学放射線学会総会	2016. 4.14	横浜市	
5	関裕史, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎, 古泉直也 ほか	浸潤性膀胱癌に対する動注化学療法におけるCT arteriographyを用いた血流分布の評価	第75回日本医学放射線学会総会	2016. 4.14-17	横浜市	
6	麻谷美奈, 関裕史, 古泉直也, 尾崎利郎, 大井博之	卵管疾患のMRI所見：病理所見との対比	第75回日本医学放射線学会総会	2016. 4.14-17	横浜市	教育展示
7	関裕史, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎	食道癌肝転移症例に対する肝動注リザーバー留置法の検討	第45回日本IVR学会総会	2016. 5.26-28	名古屋市	
8	古泉直也, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎, 関裕史 ほか	肺野限局性すりガラス結節(GGN)の分類に関する数学的基礎考察	第118回新潟臨床放射線学会	2016. 7.9	新潟市	
9	尾崎利郎, 大井博之, 関裕史, 古泉直也, 竹内悟 ほか	核医学検査における骨転移検出能骨シンチ VS. FDG-PET/CT	第118回新潟臨床放射線学会	2016. 7.9.	新潟市	
10	関裕史, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎	子宮癌肝転移に対する肝動注化学療法についての後方視的検討	第41回リザーバー研究会	2016. 8.5-6	岡山市	
11	古泉直也, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎, 関裕史 ほか	肺野限局性すりガラス結節(GGN)不変例の追加検討	第40回新潟肺癌研究会総会	2016. 8.6	新潟市	ポスター
12	麻谷美奈, 本間慶一, 笹川基, 柳瀬徹, 菊池明	子宮腺筋症と類似のMRI所見を呈した低悪性度子宮内膜間質肉腫の1例	第17回JSAWI	2016. 9.2-3	淡路市	
13	古泉直也, 竹内悟, 大井博之, 尾崎利郎, 関裕史 ほか	肺野限局性すりガラス結節(GGN)不変例の検討	新潟県立病院学会総会	2016. 9.3	新潟市	教育講演
14	麻谷美奈	子宮体部悪性病変の鑑別診断	第52回日本放射線学会秋季臨床大会	2016. 9.16-18	東京都	
15	尾崎利郎, 大井博之, 関裕史, 古泉直也, 麻谷美奈 ほか	オクトレオスキャン®の初期経験	第119回新潟臨床放射線学会	2016. 12.10.	新潟市	
16	古泉直也, 麻谷美奈, 松本康男, 小山建一, 三浦理 ほか	肺野限局性すりガラス結節(GGN)不変例の再検討	第57回日本肺癌学会学術集会	2016. 12.20	福岡市	

放射線治療科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	松本康男	肺腫瘍に対する定位放射線治療後の画像診断のポイント	Tokyo MDCT forum 2016	2016. 2.20	東京都	講演
2	金本彩恵, 杉田公, 松本康男, 鮎川文夫, 齋藤俊弘, ほか	当院における前立腺癌術後PSA再発に対する救済放射線治療の検討	第76回新潟癌治療研究会	2016. 7.23	新潟市	
3	Kodaira Takeshi, Kagami Yoshikazu, Shibata Taro, Shikama Naoto, Hiraoka Masahiro, et al (Matsumoto Yasuo)	Final analysis of a randomized phase III trial of accelerated versus conventional fractionation radiotherapy for glottic cancer of T1-2N0M0	ASTRO 2016 Annual Meeting,	2016. 9.25-28	Boston, MA, USA	Oral
4	松本康男, 杉田公, 金本彩恵, 鮎川文夫	原発性肺癌に対する体幹部定位放射線治療の長期治療成績	日本放射線腫瘍学会第29回学術大会	2016. 11.25-27	京都市	口演

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
5	Konishi Koji, Kodaira Takeshi, Shibata Taro, Shikama Naoto, Kagami Yoshikazu, et al (Matsumoto Yasuo)	Final Report of Accelerated vs. Conventional Fractionation RT for Early Glottic Cancer (JCOG0701)	日本放射線腫瘍学会 第29回学術大会	2016. 11.25-27	京都市	口演

麻酔科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	渋江智栄子	手術室で麻酔科医は何を考へ行動しているか—術中の出血対策と輸血の実際—	第30回新潟輸血研究会	2016. 2.27	新潟市	特別講演
2	富田美佐緒, 丸山洋一	難治性がん性痛に対するメサドンの有用性	日本ペインクリニック学会第50回大会	2016. 7.8	横浜市	ポスター
3	渋江智栄子	ロボット支援手術における麻酔管理	第26回新潟手術室セミナー	2016. 9.3	新潟市	シンポジウム
4	渋江智栄子	耳疾患術後の嘔気・めまい対策としての漢方治療	第73回日本東洋医学会関東甲信越支部総会	2016. 10.16	新潟市	ポスター
5	富田美佐緒	メサドンによる疼痛管理がうまくいかなかった2症例	メサペイン症例検討会	2016. 10.22	新潟市	講演

緩和ケア科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	齋藤義之, 長岡敦子, 柏木夕香, 長谷川亜希, 馬場奈央子 ほか	精神科への新規依頼症例数に関係なく、「こころの問題」に関する緩和ケア科への新規依頼症例数は増えている	第33回新潟県立がんセンター新潟病院集談会	2016. 3.12	新潟市	口演
2	齋藤義之, 長岡敦子, 柏木夕香, 長谷川亜希, 馬場奈央子 ほか	がん専門病院において緩和ケア医が行う「こころの問題への対応」についての検討	第21回日本緩和医療学会学術大会	2016. 6.17-18	京都市	ポスター
3	本間英之	新潟県立加茂病院療養病床におけるオピオイド投与の実態	第21回日本緩和医療学会	2016. 6.17-18	京都市	ポスター
4	本間英之	緩和医療専門フォーラム 書類審査・症例報告書審査の注意点	第21回日本緩和医療学会	2016. 6.17-18	京都市	口演

病理部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	川崎 隆 ほか	多発骨腫瘍の1例	第82回日本病理学会東北支部総会	2016. 2.20-21	仙台市	口演
2	本間慶一	肺癌の病理組織診断 WHO分類第4版について	平成27年度検診従事職員研修会	2016. 3.3	新潟市	口演
3	川崎 隆 ほか	神奈川県立がんセンターと連携したバイオバンク事業5年間のまとめ	第33回がんセンター新潟病院集談会	2016. 3.12	新潟市	口演
4	川崎 隆 ほか	再発時に初発と異なるクローン性を示した血管免疫芽球形T細胞リンパ腫の1例	第105回日本病理学会総会	2016. 5.12-14	仙台市	ポスター
5	川崎 隆 ほか	泌尿器洗浄細胞診新報告様式による腎盂尿管洗浄液中の腫瘍細胞の判定	第58回日本臨床細胞学会総会 (春期大会)	2016. 5.28-29	横浜市	ポスター
6	豊崎勝実 ほか	細胞診で組織型推定が困難であった明細胞肉腫の一例	第58回日本臨床細胞学会総会 (春期大会)	2016. 5.28-29	横浜市	ポスター
7	畔上公子 ほか	Ciliated mucondular papillary tumorの一例	第58回日本臨床細胞学会総会 (春期大会)	2016. 5.28-29	横浜市	ポスター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
8	桜井友子	子宮の日全国アクション-2016報告会「新潟県におけるLOVE49活動報告-より広く実効ある活動のために-」	第58回日本臨床細胞学会総会(春期大会)	2016.5.28-29	横浜市	口演
9	神田真志 ほか	隣EUS-FNACにおける神経内分泌腫瘍と腺房細胞癌の比較	第33回新潟県臨床細胞学会学術集会	2016.7.16	新潟市	口演
10	川崎 隆 ほか	甲状腺腫瘍の1例	第83回日本病理学会東北支部総会	2016.7.17-18	福島市	口演
11	畔上公子 ほか	肺癌EGFR遺伝子解析院内実施の効果	第65回日本医学検査学会	2016.9.3-4	神戸市	
12	川崎 隆	治療法選択のための病理診断	新潟県立がんセンター新潟病院第20回市民公開講座	2016.9.10	新潟市	口演
13	豊崎勝実 ほか	EBUS-TBNAにおけるUltrafast Papanicolaou染色の使用経験	平成28年度日臨技北日本支部医学検査学会(第5回)	2016.10.1-2	新潟市	口演
14	山川美沙紀 ほか	胃癌におけるCEA mRNAの検出について	平成28年度日臨技北日本支部医学検査学会(第5回)	2016.10.1-2	新潟市	口演
15	川崎 隆	「泌尿器細胞診報告様式2015に沿った細胞診断-リスクの検証-」がん診療連携拠点病院におけるHGUCのリスクの検証	第55回日本臨床細胞学会秋期大会	2016.11.18-19	別府市	シンポジウム
16	桜井友子 ほか	超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診(EUS-FNA)における細胞診の検討	第55回日本臨床細胞学会秋期大会	2016.11.18-19	別府市	ポスター
17	畔上公子	実技の解説	新潟県細胞検査士会平成28年度細胞検査士育成セミナー	2016.11.27	新潟市	口演
18	神田真志	呼吸器(略痰・気管支擦過)	新潟県細胞検査士会平成28年度細胞検査士育成セミナー	2016.11.27	新潟市	口演
19	畔上公子	当院における遺伝子検査の取り組み	第25回魚沼シンポジア	2016.12.3	南魚沼市	

臨床検査部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	石垣純香, 榊原聡子, 長谷川恵美, 外立美津江, 大倉裕二 ほか	増加する高齢がん患者の大動脈弁狭窄症	第33回県立がんセンター新潟病院集談会	2016.3.12	新潟市	
2	小柳敬子	検診超音波をきわめる～ワンランク上の検査を目指して～	日本超音波検査学会第32回地方学術集会	2016.3.20	さいたま市	講演
3	小柳敬子, 金子耕司, 神林智寿子, 長谷川美樹, 佐藤信昭, 本間慶一	マンモグラフィ検診で石灰化を指摘された125例の超音波所見	第36回日本乳腺甲状腺超音波医学会	2016.5.28-29	京都市	ワークショップ
4	小柳敬子	「悩んだらどうする」～私が経験した体表症例提示, 解説～ 乳腺	第128回医用超音波講義講習会	2016.6.10	仙台市	講演
5	小柳敬子, 金子耕司, 神林智寿子, 長谷川美樹, 佐藤信昭, 本間慶一	乳腺石灰化に対するステレオガイド下吸引式針生検(ST-VAB)の検討	日本超音波検査学会第41回学術集会	2016.6.11-12	仙台市	一般演題
6	石垣純香, 榊原聡子, 湯本千夏, 外立美津江, 大倉裕二 ほか	がん拠点病院におけるがん患者の大動脈弁狭窄症の検討	第64回心臓病学会	2016.9.24	東京都	ポスター発表
7	小柳敬子	生理検査における精度管理を考える「乳腺エコーにおける診断率向上の取り組み」	平成28年度日本臨床衛生検査技師会北日本支部医学検査学会<<第5回>>	2016.10.1-2	新潟市	パネルディスカッション

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
8	見邊典子, 小林健太, 郷 裕昭, 阿部千尋	抗Kが検出された一症例	平成28年度日本臨床 衛生検査技師会北日 本支部医学検査学会 《第5回》	2016. 10.1-2	新潟市	
9	鈴木秀幸	教えて! どうやって分類すればいいの? ~破碎赤血球, 悪性リンパ腫, 前単球~	平成28年度日本臨床 衛生検査技師会北日 本支部医学検査学会 《第5回》	2016. 10.1-2	新潟市	教育カンファレンス

中央放射線部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	中川雄介	NETシンチ 撮像と投与	10rd GoodJob Conference in Niigata	2016.10.8	新潟市	
2	三澤智志, 高橋ゆきみ	高濃度および不均一高濃度乳腺におけるCR画像パラメーターの検討	第26回日本乳癌検診 学会学術総会	2016. 11.4	久留米市	一般口演
3	三澤智志	マンモグラフィアラカルト 乳がん診断におけるMRI・CTの役割 ポジショニングでの気付き 被検者心理の変化について	第6回新潟マンモ グラフィ研修会	2016. 12.3	新潟市	講演

地域連携・相談支援センター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	竹之内辰也	がん専門病院としての地域連携への取り組みと課題	第81回新潟県立病院 医学会	2016. 9.3	新潟市	シンポジウム
2	松澤千恵子, 長岡敦子 大矢明子	がん専門病院における在宅支援システムへの取り組み スクリーニングシートの活用による連携	第55回全国自治体病 院学会	2016. 10.20-21	富山市	

薬剤部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	吉野真樹	免疫療法サポートチーム (Team iSINC) の取り組み	Immune checkpoint inhibitor Expert meeting in Kyoto	2016. 5.20	京都市	講演
2	吉野真樹	当院におけるオプジーボ適正使用に向けた取り組み~免疫療法サポートチーム (Team iSINC) ~	魚沼肺癌セミナー	2016. 7.8	南魚沼市	講演
3	吉野真樹	当院におけるオプジーボ投与の実際~免疫療法サポートチーム (Team iSINC) の取り組み~	がん免疫療法セ ミナー for Pharmacist in 長岡	2016. 7.13	長岡市	講演
4	吉野真樹	当院におけるオプジーボ適正使用に向けた取り組み~免疫療法サポートチーム (Team iSINC) ~	太田地区癌免疫治療 セミナー	2016. 8.4	太田市	講演
5	吉野真樹, 阿部真紀, 山下弘毅, 佐々木奈穂, 田川千明 ほか	食道・頭頸部がん患者におけるシスプラチン投与後の急性腎不全と危険因子の探索	日本病院薬剤師会関 東ブロック第46回学 術大会	2016. 8.28	千葉市	ポスター
6	樽松尚子	大腸がんイリノテカン併用化学療法適応患者におけるコリン様症状の実態調査	2016年度新潟県立病 院医学会	2016. 9.3	新潟市	講演
7	吉野真樹	当院におけるオプジーボ適正使用に向けた取り組み~免疫療法サポートチーム (Team iSINC) ~	上越肺癌セミナー	2016. 10.6	上越市	講演
8	吉野真樹, 三浦 理, 磯貝佐知子, 田川千明, 佐々木俊哉 ほか	当院における免疫療法サポートチーム (iSINC) の取り組み	第54回日本癌治療学 会学術集会	2016. 10.20-21	横浜市	ポスター

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
9	吉野真樹	当院におけるオプジーボ適正使用に向けた取り組み～免疫療法サポートチーム (Team iSINC) ～	I-O Cross Talk in Niigata	2016.10.28	新潟市	講演
10	吉野真樹	シスプラチンによる腎障害と対策～基礎から学び、『今』を考える～	第7回新潟栄養療法研究会	2016.11.12	新潟市	講演
11	吉野真樹	当院におけるオプジーボ適正使用に向けた取り組み～『薬剤師』in免疫療法サポートチーム (Team iSINC) ～	第1回Kurashiki Central Hospital Immunotherapy Support Team (KCHIST) Seminar	2016.11.22	倉敷市	講演
12	大滝麻由子	妊婦・小児の服薬指導 小児がん患者への服薬支援	第24回薬剤師のためのがんセミナー	2016.11.5	新潟市	講演
13	吉野真樹	PISCSを活用したCYPに関する臨床的応用	第31回長野県病院薬剤師会薬剤師専門講座プログラム	2016.11.27	松本市	講演
14	吉野真樹	チームでマネジメントする免疫関連有害事象～免疫療法サポートチーム (Team iSINC) ～	メラノーマ治療カンファランス -チームで考えるメラノーマ治療-	2016.12.3	東京都	講演
15	吉野真樹	当院におけるirAEマネジメントの実際～免疫療法サポートチーム (Team iSINC) の活動を含めて～	第6回がん薬連携勉強会	2016.12.9	松本市	講演
16	吉野真樹, 三浦理, 磯貝佐知子, 田川千明, 佐々木俊哉 ほか	免疫療法サポートチーム (Team iSINC) の取り組みと臨床経験	第57回日本肺癌学会学術集会	2016.12.19-21	福岡市	ポスター

看護部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	三富亜希, 江口裕子, 宮尾友美, 田村恵美子	当院における乳房再建に関する意思決定要因	第24回日本乳癌学会学術集会	2016.6.16-18	東京都	ポスター
2	上村菜美江, 金安めぐみ, 斎藤由紀, 中原由実, 大滝郁代 ほか	手術室看護師の術後評価に対する意識の変化 -ナレッジマネジメントに基づいた事例検討を実施して-	第66回日本病院学会	2016.6.23-24	盛岡市	口演
3	長谷川美津枝, 丸山美香, 内藤綾子	がん専門病院における地域包括ケア病棟導入の意義とプロセス	第55回全国自治体病院学会	2016.10.20-21	富山市	ポスター
4	櫻井圭美, 新村幸子, 辰喜宏子, 船見恵美子, 丸山美香	婦人科がん術後患者の性生活指導の現状と課題～A病院における患者アンケート調査の結果から～	第47回日本看護学会慢性期看護学術集会	2016.11.10-11	米子市	ポスター

リハビリテーション科

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	斉藤加奈子, 佐藤雄一郎, 本間晶子, 中川 悟, 番場竹生 ほか	食道がん周術期における嚥下評価とリハビリについての検討	第39回日本嚥下医学会総会	2016.2.12-13	大阪市	ポスター
2	斉藤加奈子, 佐藤雄一郎, 太田久幸, 正道隆介, 本間晶子 ほか	食道がん周術期における嚥下評価とリハビリについての検討	第33回県立がんセンター新潟病院集談会	2016.3.12	新潟市	口演
3	斉藤加奈子, 太田久幸, 中川 悟, 番場竹生, 佐藤雄一郎	食道がん周術期における嚥下評価とリハビリについての検討	第76回新潟癌治療研究会	2016.6.23	新潟市	

医療機器中央管理室

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	中野恵介, 新井田健斗, 高橋実希	当院の造血幹細胞採取への臨床工学技士 (ME) の関わり	第7回甲信越臨床工学会	2016.9.4	新潟市	

栄養課

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	本間晶子, 植木雄志, 正道隆介, 佐藤雄一郎, 松木 淳 ほか	頭頸部化学放射線治療における栄養状態の変化と治療効果の関係についての検討	第19回日本病態栄養学会年次学術集会	2016. 1.9-1.10	横浜市	
2	大野恵子, 松木 淳, 阿部真紀, 風間美幸, 佐藤雄一郎 ほか	当院におけるNSTの現状と課題 ～がん専門病院におけるNSTのあり方とは～	第31回日本静脈経腸学会学術集会	2016. 2.25-2.26	福岡市	ポスター
3	本間晶子, 小池 透, 加藤つくし, 齋藤加奈子, 佐藤雄一郎 ほか	当院における嚥下食導入の取り組み	第33回県立がんセンター新潟病院集談会	2016. 3.12	新潟市	
4	長橋 拓, 松木 淳, 佐藤雄一郎, 佐藤信昭, 阿部真紀 ほか	頭頸部同時化学放射線療法・分子標的薬併用放射線療法における体重推移とチーム連携による栄養支持の検討	第4回静脈経腸学会 関東甲信越支部学術集会	2016. 9.25	飯山市	

情報調査部

No.	氏名	題名	学会・集会名	年月日	場所	備考
1	竹之内辰也, 関根知香, 藤田智美, 丸山洋一	当院のがん登録 ～全国がん登録の開始にあたって～	第33回県立がんセンター新潟病院集談会	2016. 3.12	新潟市	
2	有田由美子, 柴田正裕, 村山 翼, 齋藤義之 (サポートケア委員会から だのとしょかんグループ)	病気についての情報支援 患者図書サービス「からだのとしょかん」アンケートから見た現状と問題点	第33回県立がんセンター新潟病院集談会	2016. 3.12	新潟市	